

# 記帳の方法について

## 売り立て帳の記入・領収書等の保存・現金出納簿の記帳

農産物の直売・庭先販売をしている方は毎日売り立て帳に販売数量、入金額を記入し保存します。また業者に販売する場合は明細を書いた仕切り書、伝票等を保存しておきます。

経費として算入できるもの（または算入できそうなもの）は、領収書、レシートを保存し、必要ならばあとで内容がわかるようにメモ書きをする。後で整理がしやすいようにノートなどに日付順に張り付けておくとよい。それができなければ領収書等を入れる箱・引出を決めて入れておく。

クミカン取引における販売・経費についても伝票および明細書・計算書などは保存しておきましょう。

もしできるならば、毎日の現金の出し入れを現金出納簿に記入してください。

## 年度末の決算

- 1) ローゼリーフ式の現金出納簿（用紙）を用意します。（普通の大学ノートでも可）
- 2) 元帳の準備... それぞれの科目（販売収入、雑収入、租税公課、肥料費、農薬費.....）の見出しをつけたページを用意します。
- 3) クミカン報告書の整理... 1月から順にクミカン報告書を見直し、農業収入または農業支出（経費）となる取引をそれぞれ該当する科目の元帳に転記します。（転記した取引についてはクミカン報告書にチェックを付けておく）
- 4) 現金・普通口座扱い取引の整理... 保存しておいた領収書、売り立て帳、伝票、メモ等をもとに収入、支出をそれぞれ該当する科目の元帳に記帳します。
- 5) 家事関連支出の按分... 固定資産税、車輛費、水道光熱費、雑支出（電話料）には100%経費と見なされないものが含まれています。それらの取引の家計費分を別紙にて計算集計し、それぞれ該当する科目の元帳において差し引きます。
- 6) 転作奨励金、農協特別配当金等の処理... 各部落の執行委員の指導により処理します。（一時所得分の差引、出資充当分の算入）
- 7) 各科目の合計を計算し、収支内訳書に転記します。
- 8) 未販売農産物の棚卸し... 縁故米・庭先販売米等の在庫、自家採取種子、小豆（農協委託の未販売分）、大豆（施設調整の場合の仮渡金）等を別紙にて計算集計し収支内訳書（農産物の棚卸し（期末））に転記します。また前年度の農産物の棚卸し（期末）の金額を今年度の農産物の棚卸し（期首）に転記します。
- 9) 減価償却費の計算... 農民協事務所にて減価償却費の計算表を作成いたしますので本年度の必要経費算入額を収支内訳書の減価償却費の欄に転記します。
- 10) 収支内訳書にそれぞれの科目の内訳を記入し合計等を計算・精査します。

# 販売収入

14年 月日	摘要	収入金額	支払金額	差引残高
	クミカシ			
9 5	H14年産小麦概算払い 3,000kg	746,745		
10 10	米の館 仮渡金 3,000kg	600,000		
10 12	自主流通米 仮渡金 50俵	500,000		
12 9	H14小麦仮渡金返還	△746,745		
	・ H14麦ホクシ1等当座資金	720,541		
	” ” 品代 6,000kg	250,000		
19	米の館 仮渡金返還	△600,000		
	・ H14年産米の館 仮渡品代	500,000		
20	H14年産 屑米精算金	200,000		
26	H14年産米の館追加仮渡金	30,000		
	” ” 自主米追加仮渡金	30,000		223,054
	現金			
8 30	通売所売上金	250,000		
10 15	米代金 2俵	30,000		
3 3	H13年産小豆代金 (10俵)	180,000		2,700,541
	<b>家事消費</b>			
	自家消費米 6俵	60,000		
	自家消費 10a	58,212		118,212
	<b>農産物棚卸</b>			
		期末	期首	
	H13年産小豆 (10俵)		180,000	△180,000
	H14年産大豆 (10俵)	50,000		50,000

# 雑 収 入

14年 月日	摘 要	収入金額	支払金額	差引残高
1 9	H12 館 中末届未運賃追加	1000		
2 15	電柱敷地料	4000		
3 28	H13 工機補償争案費補助金追加	7000		
4 25	H13 農協特別配当	20000		
"	" 消費税相当分	1500		
5 31	H11年産加工用未追加精算	31000		
6 2	米品控産正化対策費	15000		
6 24	H14 水稻失消無事戻し	50000		
28	H13年産稲経補償金	110000		
"	" 特別支払	10000		
8 15	H13年産戻加奨励金相当分	5000		
11 16	H13 米流通対策交付金	10000		
12 13	H13 米の館運賃概算返還	△10000		
"	" 本精算	9000		
"	H13 米の館 中末届未概算返還	△500000		
"	" 中末 本精算	250000		
"	" 届末 "	200000		
"	" 穀品産加最終精算	50000		
7 16	H13年産自主米産加償還(米の館)	100000		
12 20	H14年 円滑化 特別対策仮払金	500000		
"	H14 届末運賃	6000		
"	" 袋代	6000		
				873500
<u>現金</u>				
9 10	直売所 労賃	35000		
11 5	営農集団 上) 労賃	50000		
				958500
<u>整理記入</u>				
	H13 農協特別配当 (出資相当分)	18000		
	" (営農預金分)	△3000		
	報作補助金 一時所得分差引	△400000		
				573500

# 租税公課

14年 月日	摘要	収入金額	支払金額	差引残高
<u>現金</u>				
2 20	H14年夏 共済賦課金		10000	
28	固定資産税 4期		30000	
4 30	〃 1期		30000	
5 16	農凡協賦課金		3500	
31	軽自動車税 (1579-)		1600	
7 22	土地改良区賦課金 1期		100000	
11 5	H14 土補償事業費拠出		150000	
25	H14 農協賦課金		50000	
10 18	H14 米の館持利賦課金		30000	
	〃 消費税		1500	406600
<hr/>				
4 1	区費		30000	
12 5	支線費		2000	438600
<hr/>				
<u>整理記入</u>				
	H13年産箱担拠出金 (補填金 120,000円/4)		30000	
	家計費分差引 (区費) 30000 × 20%		△ 6000	
	〃 (固定資産税)		△ 32760	429840

(固定資産税の家計分の計算)

地	評価額	税率	税額	家計分
宅地	1,000,000	× 1.4%	= 14,000	× 10% 1,400
住宅	2,800,000	× 1.4%	= 39,200	× 80% 31,360
				32,760

## 肥料費

14年 月日	摘要	収入金額	支払金額	差引残高 (支払合計)
	クミカシ			
4 2	BBNK20(麦追肥)		11200	
	> 引取料		Δ200	
	> 消費税		560	
5 1	水稲 553		40000	
	> 消費税		2000	
5 27	水稲 553		120000	
	> 〃 〃 258		20000	
	> 消費税		7000	
6 25	融雪炭丸		20000	
	> 消費税		1000	
12 18	肥料返品差益割戻		Δ1000	220560

## 農薬費

	クミカシ			
7 25	テクトールC 7077W		5000	
	> エビセクトバツ粉剤		15000	
	> ウリホス粒剤		130000	
	> 消費税		7500	
	> 農薬手物品値引2		Δ4000	
	> 消費税		Δ200	
12 18	農薬返品差益割戻		Δ1000	
	> 消費税		Δ50	152250

## 動力水道光熱費

14年 月日	摘要	収入金額	支払金額	差引残高 (支払合計)
17	家庭用電料 12月分		15,000	
25	〃 1月分		20,000	
	〃		〃	(小計 204,000)
125	〃 11月分		20,000	204,000
17	動力用電料 12月分		10,000	
	〃		〃	(小計 215,000)
125	〃 11月分		15,000	419,000
119	LPガス		3,500	
	〃		〃	(小計 31,000)
1212	〃		3,000	450,000
128	水道料金 12月分		3,000	
	〃		〃	(小計 40,000)
1230	〃 11月分		3,500	490,000
118	家庭用灯油		12,000	(小計 27,000)
318	〃		15,000	517,000
320	ガソリン(農業用)		18,900	
44	ハイvolt 10W-30(オイル)		7,980	
45	免税軽油		16,000	
910	乾燥用灯油		18,000	
1220	管農用石油特別価格対策(免税軽油)		△1,900	
"	" (乾燥用灯油)		△1,800	575,980
	現金			
61	2サイクルオイル		1,100	577,080
	整理			
	家計費分差引 (家庭用電料) $204,000 \times 80\%$		△163,200	
	〃 (LPガス) $31,000 \times 80\%$		△24,800	
	〃 (水道料金) $40,000 \times 80\%$		△32,000	
	〃 (家庭用灯油) $27,000 \times 80\%$		△21,600	335,480

## 車 輛 費

14年 月日	摘 要	収入金額	支払金額	差引残高
	2ミカン			
19	ガソリン(乗用)		4200	
16	自賠責(軽トラ)		20000	
222	ガソリン(軽トラ)		2800	
531	軽自動車税(軽トラ)		4000	
531	自動車税(乗用)		39500	
627	自動車失済(乗用)		50000	
630	ガソリン(乗用)		3950	124450
	現金			
322	ガソリン(乗用)		4100	
4.5	ファイブアワード(乗用)		600	
4.5	軽トラ車検,修理		60000	
620	乗用車修理(乗用)		33500	
1030	乗用車才化交換(乗用)		3000	225650
	整理			
	家計費分差引(乗用車) $138,850 \times 10\%$		13885	142340

# 車 輛 費 (乗 用 車)

14年 月日	摘 要	収入金額	支払金額	差引残高
	クニカシ			
1 9	ガソリン		4200	
5 31	自動車税		39500	
6 27	自動車共済		50000	
30	ガソリン		3950	97650
	現金			
3 22	ガソリン		4100	
4 5	ワイパーブレード		600	
6 20	乗用車修理		33500	
10 30	オイル交換		3000	138850
	事業分 40%			55540
	家計分 60%			83310
				138850



家事関連経費按分表

科日	家庭用電気料	水道料金	ガス料金	家庭用灯油	電話料金
1月	15,000	3,000	3,500	1/18 12,000	3,500
2月	20,000	3,500	4,000		3,100
3月	14,000			3/18 15,000	4,500
4月	13,000				
5月	15,000				
6月	20,000				
7月	14,000				
8月					
9月					
10月					
11月					
12月	20,000	3,500	3,000		3,800
集計	204,000	40,000	31,000	27,000	43,200
事業割合	20%	20%	20%	20%	50%
事業経費分	40,800	8,000	6,200	5,400	21,600
家計費分	163,200	32,000	24,800	21,600	21,600

雑 費

14年 月日	摘 要	収入金額	支払金額	差引残高 (支払計)
17	電話料 12月分		3500	
25	〃 1月分		3100	
35	〃 2月分		4500	
	S		S	
125	〃 11月分		3800	43200
215	簿記講習会会費		1000	
730	トマト研究会 町外研修員租金		3000	
1126	家の光 12月号		980	
45	火災共済保険料(納屋)		11500	59680
	<u>現金</u>			
120	現金出納帳, ファイル等他		1500	
22	電卓		2000	
35	本(現代農業の危機)		1800	
520	団地元時 おやつ代(雇人分)		1120	66100
	<u>整理</u>			
	電話料家計分差引 $43200 \times 50\%$		Δ21600	
	家の光 〃 $980 \times 20\%$		Δ196	44304

コボタトラクター

残存価額 456,800 (228,400) 所 在  
 耐用年数 8 残存価額 ÷ 2  
 償却率 0.125

年月日	摘要	数量 受 払 残	取得価額 又は増価	減 価	帳簿価額	備考
14 4 1	〇×東機社購入	1	456,800		456,800	
15 12 31	平成14年 償却費 (9ヶ月分)			385,425	418,275	
15 12 31	〃 15年 〃			513,900	366,875	
16 12 31	〃 16年 〃			513,900	315,475	
17 12 31	〃 17年 〃			513,900	264,075	
18 12 31	〃 18年 〃			513,900	212,675	
19 12 31	〃 19年 〃			513,900	161,275	
20 12 31	〃 20年 〃			513,900	109,875	
21 12 31	〃 21年 〃			513,900	58,475	
22 12 31	〃 22年 〃			356,875	22,800	

償却の基礎となる金額 = 取得価額 - 残存価額  
 $(4,111,200) = (456,800) - (456,800)$

1年分の償却費 = 償却の基礎となる金額 × 償却率  
 $(513,900) = (4,111,200) × (0.125)$

初年度の償却費 = 1年分の償却費 × (13 - 取得月) ÷ 12  
 $(385,425) = (513,900) × (13 - 9) ÷ 12$

最後の年の償却費 = 前年末の帳簿価額 - (残存価額 ÷ 2)  
 $(356,875) = (585,275) - (228,400)$

\*最後の年の償却費は1年分の償却費を越えることはできない  
 もし越えるときは1年分の償却費をその年の償却費とし  
 次の年を償却の最終年とする。

No. \_\_\_\_\_

### 鋼屋 (鉄骨)

残存価額 356,000 所在 \_\_\_\_\_

耐用年数 24 (H9年2月26年)

償却率 0.042 ( " 0.039 )

E月日	摘要	数量	取得価額	減価	帳簿価額	備考
		受払残	又は増価			

8/1 鋼屋新築 356,000 356,000

12/31 H2年償却費 (5713分, 124,956 × 5%) 52065 350,935

12/31 H3~H9年2月の償却費合計 (124,956 × 7) 874,692 263,243

12/31 H10~H13年2月の " (134,568 × 4) 538,272 209,491

12/31 H14年分償却費 134,568 196,023

12/31 H15年分 " 134,568 182,555

Σ

Σ

Σ



